

# このまちで

7月の絵金祭りには全国から多くの人が訪れる赤岡。この8月で絵金蔵の蔵長くらすおさを勇退した澤田美枝さんは赤岡を心から愛する人のひとりです。

まちを離れたのは短大在学中のみ。早く赤岡に帰りたいと、四年制の大学合格を蹴って短大に進学したそうです。卒業後は働きながら赤岡のまちづくりに関わり、大きく関わっていくことになりました。

大きなきっかけは「赤岡には絵金に関するお土産がないでねえ」の一言。「あんながいいやない？これでもいいでね？」と皆で話しているうちに、まちの女性たちで平成7年に結成したのが「やつゆ会金木屋」でした。メンバーでアイデアを出し合って土産物として卓上サイズのミニ絵金芝居絵屏風、手ぬぐいやTシャツなどを商品開発。専用の工房を構えるとともに、屏風の貼り方や生地への印刷技術を専門の方から学び、メンバーが自ら手作りしています。

また、平成9年から9年間開催された「住民参加のまちづくりワークショップ」にも加わり、数多い赤岡のまちづくりの取り組みで美枝さんの名前を聞かないことはないほどの存在になりました。

「好きなことはものづくりやねえ」。手作りして赤岡の古い町並みの模型(※写真後ろ)を作ったり、お孫さんのためにひな壇飾りを作ったり。そんなものづくりのアイデアと技術に驚きです。「絶対に絵金やこの町並みに合う！」と企画した狐の嫁入り行列も毎回好評。自宅に芝居絵屏風が7枚も保管されていたそうで、幼い頃から絵金に触れてきたことも大きい影響かもしれません。

原動力の源は「とにかく赤岡の古い町並みが大好き!」。自分の目で見てきた過去を大事にしつつ、赤岡に人を呼び込みたい。そんな美枝さんは、過去と未来を紡ぐことができるまちづくりの達人なのかもしれません。



## 「赤岡愛」

さわだ みえ  
澤田 美枝さん  
(赤岡町)

### 応募方法

◎住所の記入がない応募があります。必ず記入を!

①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌への意見・感想を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。

◆あて先 〒781-5292  
香南市役所 総務課 秘書広報係まで  
kouhou@city.kochi-konan.lg.jp

締め切り **10/19(木)必着**



◀携帯の方はQRから応募できます。  
※メーカーや機種により表示できない場合もあります

◆8月号の答え  
「KONAN」

※当選の発表は、プレゼントの商品券の発送をもって代えさせていただきます

## 今日のプレゼント

提供/  
Cafe de shoW

クイズに答えて  
プレゼントをゲットしよう!

高知家の  
救急医療電話は  
#0000。

(○に入る数字をお答えください)



選べる/  
**モーニング無料券**  
…5名様

※当選された方に商品券をお送りしますので  
Cafe de shoWで提示してください



## Shop Cafe de shoW



Instagram

- 住所/野市町西野2110-5
- 駐車場あり
- TEL/0887-56-3004
- 営業時間/8:00~16:00
- 定休日/日曜日

ごめん・なはり線のいち駅近くの高架橋でカフェを営む小さなお店です。おしゃれな雑貨に囲まれながら、ゆったりとお食事をお楽しみください。席数が限られているので、3人以上でお越しいただく際はぜひお電話でご予約ください。小物づくりやフラワーアレンジメントなどのワークショップも時折開催しています。